

## 国際情勢動向 2008 年 9 月

自治体国際化協会ソウル事務所 安岡 直子

### 9 月 22 日は車のない日？

毎日地下鉄で通勤しているのですが、駅の構内に気になるポスターを見つけました。ポスターの題名は「ソウル車のない日 (서울 차 없는 날 ソウル チャ オムヌン ナル)」。

いつも車が多く、朝晩の渋滞は当たり前ソウルで車のない日なんて設定しようものなら、バスも地下鉄もいつも車を利用している人たちが流れ込み、いつも以上に混雑するのでは・・・そして、7万台にもおよぶと言われるタクシーはどうなるのだろうか？と心配してしまいましたが、ポスターをよく見てみると、場所はソウル市庁舎からほど近い鐘路（チョンノ）と清溪川路（チョンゲチョンノ）と指定してあり、時間も午前4時から午後6時までとなっていました。

また、この取り組みに伴う利用者の不便を最小限にするために、対象区間として設定されている鐘路には、臨時バス専用路線が設置され、バスだけが通常運行されます。さらに、始発から午前9時まで、バス（一部を除く）及び地下鉄が無料になるとのこと。普段から地下鉄を利用している私も無料で乗車できます。この日にソウルへ来られる方、利用されてみてはいかがでしょうか？ちょっとお得な気分を味わえること間違いなしです。

ちなみに、この取り組みは、自動車中心の交通文化による大気汚染、交通混雑及び原油高、エネルギー問題の深刻さを官民で共有し、乗用車の利用抑制に向けた市民実践の日として、ソウル市が行うものです。

現在ソウル市では、交通渋滞に伴い生じている支出（約7兆ウォン／年）を削減しようと、交通渋滞の緩和に向けて、デパートなどの大規模施設の駐車場への進入車両の制限などの導入を検討中とのことです。

鳥取でも、渋滞緩和のために新しい工法を用いた工事が行われ、一夜にして橋が出現したと聞きました。

規模の大小はあるものの、渋滞は何処の国でも発生している問題です。ガソリン高により乗用車の利用を控えるなどのニュースを目にすることが多くなったとはいえ、その便利さから近場でもつい車を利用してしまいます。健康のため、環境のためにも、徒歩や自転車での移動をしなければと、考えさせられるポスターでした。

# 9월 22일(월) 서울 차 없는 날

서울버스 · 지하철 무료탑승 "승용차는 두고 나오세요"

첫차 ~ 오전 9시까지  
서울 버스 ( 시내 · 마을 · 광역 ), 지하철 무료  
단말기에 교통카드 태그하지 마세요!

차 없는 거리 (오전 4시 ~ 오후 6시)  
중 로 : 세종로 4거리 ~ 용인자문 → 버스할 운행  
청계천로 : 청계광장 ~ 청계 3가 (관수교) → 교통 통제

